

# しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会  
 広報部会事務局  
 会長 市川 誠  
 南流山 8-6-1-1-705  
 TEL 7140-7152

新型コロナウイルス感染症の感染力の強いオミクロン株で急激な感染拡大が生じ、首都圏等は 1 月 21 日～2 月 13 日の間、「まん延防止等重点措置を実施すべき区域（重点措置区域）」となりました。そして「感染リスクが高い場所への外出等の自粛」、「飲食時の注意」（人数制限、会話時のマスク着用等）、「21 時以降、飲食店の利用自粛」、「基本的な感染対策を徹底」（「3 つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いやアルコール消毒等の手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染対策）、「検査」（感染リスク等が高い環境にある等の理由により感染に不安を抱える等）が求められています。

新型コロナウイルス感染症へは「私たちの近くの人のために」として今後も我慢強く、長期の対応をお願いします。

## ながれやま子育てガイドブック

『ながれやま子育てガイドブック【2022-2023 年版】』が令和 4 年 1 月に発行されました。「急病対策・相談」、「妊娠出産・母子健康サービス」、「保育所・幼稚園・子育て支援」、「手当・助成・相談窓口」、「医療施設・歯科・薬局」、「流山市子育てマップ」等で構成され、南流山センターの流山市出張所窓口で受け取ることができます。

『孫育てガイドブック』（平成 31 年 3 月、流山市）も発行されています。その「4. こんなに違う!? 昔と今の子育て」では、例えば昔、はちみつを「月齢を特に気にせず与えていた」のに対し、今日では「乳児ボツリ又ス症を防ぐため、1 歳までは与えない」など、非常に重要な記述もあります。在庫に限りがあるとのことで、流山市の Web サイトから「孫育てガイドブック」で検索してダウンロードしてご利用ください。



## 南流山子ども食堂



農林水産省の「子供食堂と連携した地域における食育の推進」の Web サイトで、地域住民等による民間発の取組として子供たちに共食の機会を提供する子供食堂等が広がっていることや活動事例が紹介されています。

「南流山子ども食堂の会」は 2017 年に発足し、南流山センターを利用して「南流山子ども食堂」を開催して食事提供の実績を積み、『広報ながれやま』（2019 年 11 月 1 日）でもその活動が伝えられ、小学校高学年向けの出前授業も行っています。新型コロナウイルス感染症への対応で食事提供ができない期間も「家でもしっかり食べよう、食材無料配布フードパントリー」の活動をしてきました。

南流山センターが「黙食・一方向を向いて座る」等の条件下での食事提供が可能となったことから、12 月から「南流山子ども食堂」が午前 10 時からの学習支援を含めて再開されました。皆様の「南流山子ども食堂の会」の活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

表 1 「南流山子ども食堂」開催予定

2022 年		2023 年
3 月 13 日(日)	8 月 7 日(日)	1 月 8 日(日)
4 月 24 日(日)	9 月 11 日(日)	2 月 12 日(日)
5 月 8 日(日)	10 月 9 日(日)	3 月 12 日(日)
6 月 12 日(日)	11 月 13 日(日)	
7 月 10 日(日)	12 月 11 日(日)	

注：感染症への対応で開催できない場合があります。

### 【参考サイト】

南流山子ども食堂の会 HP

<https://minaminagareyamakodomo.jimdofree.com/>

こども食堂漫画冊子「ここで、のできごと」HP

<https://kokodemanga.jimdofree.com/>

南流山子ども食堂 Youtube チャンネル (出前授業・講演)

<https://www.youtube.com/channel/>

UCCFW-xBMCccWzjnxKTxnUuQ

## 「水仙の会」の解散について

南流山のボランティア団体『水仙の会』（平成6年発足）による「ふれあいサロン」が、8月を除く毎月第3月曜日に南流山自治会館で開催され、ご高齢の皆様にご挨拶、歌、カラオケ、ゲーム、会食などで楽しい時間を過ごしていただけてきました。しかし、新型コロナウイルス感染症への対応として、令和2年度から活動休止を余儀なくされました。そして『水仙の会』の解散の報告をいただくことになりました。「ふれあいサロン」の再開を楽しみにされていた皆様も少なくないかと思いますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

南流山地区社会福祉協議会は、流山市社会福祉協議会の委員会として活動の「南流山地区ぐるみ福祉ネットワーク事業推進委員会」が平成11年5月5日に独立したボランティア組織として改組されて誕生しましたが、発足時より、『水仙の会』と協力して諸活動に取り組んできました。『水仙の会』、そして『水仙の会』に協力されてきた皆様、ありがとうございました。

## 「いきいきシニアの会」について

市主催の敬老会が平成15年度から中止されました。そこでその翌年度からそれに代わる『いきいきシニアの会』を当地区社協が開催し、南流山小学校区の70歳以上の方に招待状をお届けしてきました。会の会場の南流山センターで来場いただいた皆様には地域の保育園、幼稚園、南流山小学校、南流山中学校、ボランティアの皆さんによる踊りや演奏等、そして昼食をお楽しみいただきました(表2は地域の70歳以上の人数と参加人数)。

表2 「いきいきシニアの会」と参加者

年	南流山小学校区の70歳以上の人数	参加人数
2004年	581	129
2005年	641	216
2006年	669	218
2007年	705	228
2008年	752	217
2009年	779	243
2010年	836	249
2011年	900	236
2012年	933	277
2013年	1,031	293
2014年	1,163	311
2015年	1,267	314
2016年	1,310	342
2017年	1,426	346
2018年	1,604	382
2019年	1,756	450
2020年	1,888	(開催できず)
2021年	1,996	(開催できず)

会で使用の大ホールの定員は504名ですが、新型コロナウイルス感染症への対応から食事を提供の場合、「黙食・一方向を向いて座る」が条件となり、大ホールの備品の1.8m幅の長机が55脚(2022年1月現在)から、各机に3人にお座りいただくとして、ご参加いただけるのは最大165名となることが判明しました。

2001年の大阪教育大学附属池田小学校で起きた事件以来、小学校・中学校と地域の交流の機会は大幅に少なくなりました。そのような中で『いきいきシニアの会』は小学校・中学校の児童・生徒の皆さんが地域の方と触れ合うことのでき、ボランティア活動が身近なものであることを学ぶことのできる重要な場です。

これより、『いきいきシニアの会』を今後、継続開催するには招待させていただく皆様の対象年齢を引き上げるなどの対応が必要と考えられます。

『しあわせ南流』の次号で本件の検討内容について報告させていただきたいと思いますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

## 南流山地区社協の活動への意見、ご協力いただける方の募集

南流山地区社会福祉協議会は現在、民生委員・児童委員、自治会役員、ボランティアなどで構成される40名で「概ね南流山小学校区内」を対象に「地区内の住民が相互協力して地域の社会福祉の増進を図ること」を目的に下記の当地区社協規約の第4条の事業に取り組んでいます(具体的には『しあわせ南流』(第77号、2021年5月)の総会報告で紹介の「健康講座」(毎月開催)、「ふれあいのつどい」(グラウンドゴルフ大会を年2回開催)、「敬老のお祝い」(新型コロナウイルス感染症への対応で『いきいきシニアの会』が開催できないため)、「独居高齢者の見守り活動」(ボランティア団体の「南流山ひまわり会」の協力)、「こども食堂・在宅介護教室・障がいの理解」、「広報活動」(本広報紙制作、ホームページ運営)など)。

当地区社協の平成11年の発足から23年となり、現在の地域の社会福祉のニーズに対応できない部分も生じていることが考えられます。つきましては当地区社協の活動にご関心ある方のご意見、そしてご協力いただける方を募集させていただきます。よろしくお願いいたします。

- (1) 社会福祉のための啓蒙宣伝並びに調査研究
- (2) 青少年、児童福祉のための活動
- (3) 高齢者並びに障害者福祉のための活動
- (4) ボランティア活動の促進
- (5) 社会福祉にかかわる文化事業及びレクリエーション活動
- (6) その他本会の目的達成のために必要な事業

備考:当地区社協のWebサイトで規約を閲覧できます。